

2-1

②
リニア中央新幹線
建設発生土活用に関するWG 各位

お世話様です。

先日のWGでお話をした発生土の活用先調べについて、15日の広域連合会議で了解が得られたことから添付により照会します。

つきましては様式に記入のうえ、6月14日(金)までにご回答ください。

なお、今回は利用に関する傾向を把握することを目的にしていますので、あくまでも想定範囲での回答で構いません。また、回答によって自治体に責任が生じることもありません。

お忙しいところお手数をおかけいたしますが、よろしくお願いいたします。

長野県企画部交通政策課

リニア推進振興室 担当係長 山崎 隆雄

TEL:026 (235) 7016、FAX:026 (235) 7396

E-mail:linear-shin@pref.nagano.lg.jp(所属)

yamazaki-takao-r@pref.nagano.lg.jp(個人)

http://www.pref.nagano.lg.jp/

室長

課長補佐

係員

担当者

山崎

○

藤戸

櫻井

荻原

本案のとおり施行してよいでしょうか

25交り 号 外
平成25年(2013年)5月28日

リニア中央新幹線建設発生土活用
ワーキンググループメンバー 様

長野県企画部リニア推進振興室長

リニア中央新幹線に係る建設発生土の活用先について（照会）

このことについて、今後のワーキンググループにおける意見交換等の参考とするため、下記により回答をお願いします。

記

- 1 照会内容 ①今後の公共事業での活用予定について
②民間事業等での活用予定について
埋立地の見込み
- 2 回答方法 別添様式に必要事項を記入のうえ、メールで回答してください。
- 3 回答期限 平成25年6月²¹~~28~~日(金)
- 4 提出先 長野県企画部リニア推進振興室 担当係長 山崎 隆雄
問合せ先

5 留意事項

- (1)この照会は、あくまでも搬出先(方面)や土量のおおまかな傾向を把握することが目的であり、回答していただく内容は、担当者による推定で構いません。
- (2)あくまでも自治体内部での検討にとどめていただき、外部への照会や調整は必要ありません。
- (3)今回の回答に基づいて、発生土の受け入れをお願いすることはありません。JR東海から発生土に関する詳細な情報が提供された後、改めて具体的な調査を行う予定です。

長野県企画部交通政策課リニア推進振興室 吉沢 久(室長)、山崎 隆雄(担当) Tel 026-235-7016(直) Fax 026-235-7396 E-mail linear-shin@pref.nagano.lg.jp

リニア中央新幹線建設工事に関わる建設発生土の活用先調べ(第1回)

1 今後の公共事業での活用予定について

市町村(機関)名: _____

これまで、新幹線事業における建設発生土は下記のような公共事業に活用されてきました。

つきましては、将来建設発生土が活用できそうな公共事業がありましたら記入してください。(構想段階のものでも結構です)

(新幹線事業の建設発生土を活用した公共事業の例)

・道路工事 ・河川工事(堤防等) ・土地改良事業 ・団地造成(住宅団地、工業団地) など

事業名(用途)	箇所名(大字など)	想定される事業主体 ^{※1}	想定土量(m3) ^{※2}	事業年度	備 考
(記入例) 天竜川堤防	〇〇町△△	天竜川上流河川事務所	50,000	H30~H35	堤防の嵩上げ
合 計			50,000	m3	

【記入上の注意】

※1: 想定事業主体 … 想定される事業主体を記入してください。あくまでも想定なので、その機関との事前の調整や協議がなくても構いません。
例) 市町村、県(農政部、建設部等)、国(天竜川上流河川事務所、飯田国道事務所等)、土地改良区 など

※2: 想定土量 … 想定が難しい場合でも、極力ご記入ください(万m3単位で構いません)。また地山土量(変化率を考慮しない土量)で記入してください。

☆この調査結果に基づいて、建設発生土の受け入れをお願いすることはありません。

2 民間事業等での活用予定について

埋立地の見込み

市町村(機関)名: _____

建設発生土の活用先が見つからない場合、最終的には窪地や谷を埋め立てたりする処分地を確保する必要があります。
つきましては、将来処分地として利用できそうな場所がありましたら、記入してください。

箇所名(大字など)	現 状	想定土量(m3) ^{※1}	公有地or民有地	仮置場利用の可否 ^{※2}	備 考
(記入例) ○○町△△	窪地	50,000	民有地	可(H35まで)	所有者とは未調整
合 計		50,000	m3		

【記入上の注意】

- ※1: 想 定 土 量 … 想定が難しい場合でも、極力ご記入ください(万m3単位で構いません)。また地山土量(変化率を考慮しない土量)で記入してください。
- ※2: 仮置場利用の可否 … 仮置場としての利用が可能な場合は、「可」と記入してください。

☆この調査結果に基づいて、建設発生土の受け入れをお願いすることはありません。